

# サキシマフヨウ

か めい  
科名 アオイ

がくめい  
学名 Hibiscus makinoi

べつ めい  
別名



く ぶん  
区 分 もくほんるい  
木本類

ぶん ぶん  
分 布 ながさきけんごとうれつとう かごしまけん こしきれつとう、  
長崎県五島列島、鹿児島県 (甑列島、  
なんせいしよとう おきなわ  
南西諸島)、沖縄

は かたち  
葉 の 形 ごかくじょうえんけい えんけい  
五角状円形、円形

は ふち  
葉 の 縁 きよし  
鋸歯

は さき  
葉 の 先 どんけい  
鈍形

は しゅるい たんよう  
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい  
葉 の 付方 互生

は きふ がた  
葉 の 基部 ハート形

み しゅるい さくか  
実 の 種類 蒴果

は な がくいろ しろいろ あわ べにいろ  
花 ・ 萼 色 白色、淡い紅色

せつ  
めい  
明 説 人里付近に生え、高さ2-4mの落葉または半落葉の低木または小高木です。秋から冬にかけて、西表島の県道沿いに白色や淡い紅色の花が咲いているのをよく見かけます。野生種のハイビスカスの仲間です。